

北上木場研修所跡地での現地審査

～地域の宝を未来に伝承～

ユネスコ世界ジオパークの再認定審査

7月3日から7月5日に
かけて、世界ジオパーク
ネットワークによる島原半
島ユネスコ世界ジオパーク
の2度目の再認定審査が行
われました。

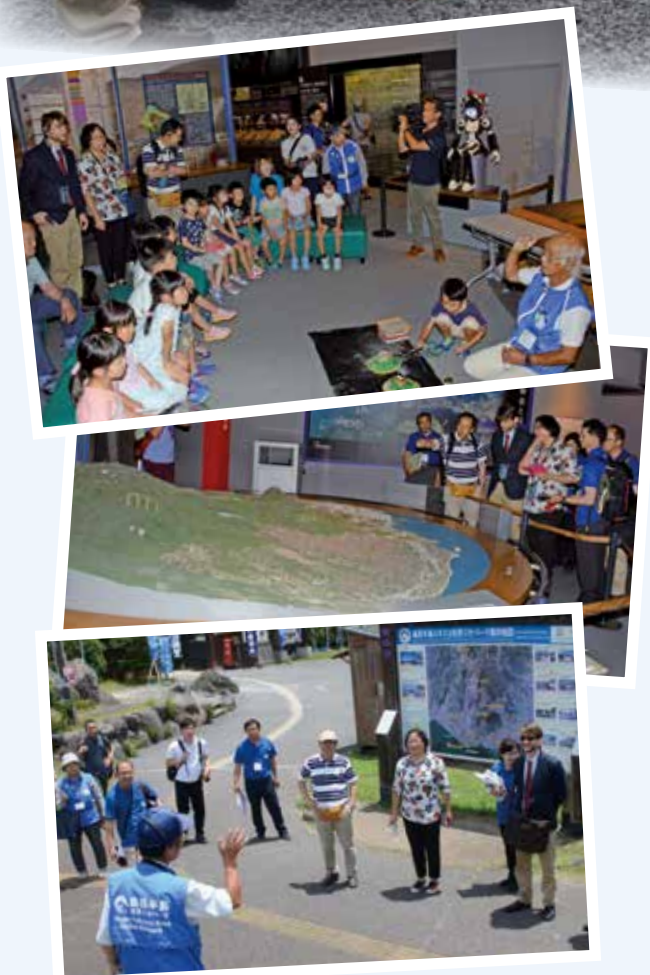
現地審査員は、パプロ・
リバス氏(スペイン)と、
チェン・ファン氏(中国)
の2人。

今回の世界ジオパークの
再認定審査では、国や県の
関係機関をはじめ、島原半
島ジオパーク協議会の会員
に加え、認定ジオガイド、
民話の語り部、雲仙小学校
および口加高校、地元の農
家、和ろうそく工房や製塩
所のスタッフ、そして、ジ
オパークサポーターなど、

多くの人たちが参加しまし
た。

島原半島に暮らす人が、
火山がもたらす災いに対峙
しつつ、その恵みを生活の
中に採り入れ、独自の文化
や歴史を創り上げているこ
とを現地審査員に伝えまし
た。

ジオパークという仕組み
を用いて地域を支え、地形
や地層、岩石といった地球
活動の産物だけでなく、そ
れらに関わりを持つ自然
歴史、文化、伝統といった
「地域の宝」を、未来に引
き継ごうとしている人がた
くさんいることは、審査員
にも伝わったようでした。



第13回島原半島ユネスコ 世界ジオパークセミナー

島原半島の歴史・文化・自然、そしてそれらを
支えるジオの魅力を、毎月やさしく紹介します。

- ▶と き 9月30日(土) 10時～12時
- ▶ところ 南島原市口之津公民館
- ▶参加料 無料
- ▶講師 森 輝隆 氏
- ▶題 目 「地形にみる島原半島の文化」

